

第40期第2四半期決算説明会

株式会社日本トリム

2021年11月9日（火）

日本トリムの社会的意義

▶ 快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する。

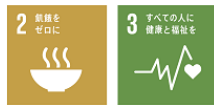
- ▶ 整水器を通じた健康の普及により、すべての人の暮らし・生活の向上に貢献



- ▶ カートリッジ：リサイクル本数が累計300万本を突破（CO₂削減量に換算すると約175万トン）



- ▶ 電解水透析：透析患者の負担を和らげ、生活の向上・可能な限りの職場復帰を目指す



- ▶ ESG施策・発信を強化

グループの概況(1)

- ▶ 2022年4月よりプライム市場へ移行
- ▶ 整水器販売：
 - ▶ 緊急事態宣言の長期化が職域販売、店頭・催事販売に想定以上に影響
 - ▶ 企業一括導入、スポーツ関連での展開が進展。9月末の緊急事態宣言解除で徐々に回復
 - ▶ WEB販売は概ね想定通りに進捗し、引き続き注力
- ▶ インドネシア：
 - ▶ 上半期はロックダウン等の影響。現状は順調に回復、成長路線へ
- ▶ 研究開発：
 - ▶ 早稲田大学：アルコールによる肝細胞損傷を軽減
 - ▶ 東北大学：2型糖尿病患者への飲用試験。論文化

グループの概況(2)

- ▶ 電解水透析：
 - ▶ Renal Replacement Therapy（2021年10月掲載）
 - ▶ 電解水透析によって透析患者が受ける重度の疲労感が8週間で実質的に感じないまで軽減
 - ▶ 新たに2施設に導入（多人数用・個人用）。現在27施設、799床、約2,400人
- ▶ ステムセル研究所の上場：
 - ▶ 2021年6月25日 東証マザーズ上場
 - ▶ 当社持分：72.6%
 - ▶ 2021年9月30日時点の時価総額：約282億円（一株5,500円×発行済株式数5,123,300株）

ウォーターヘルスケア事業

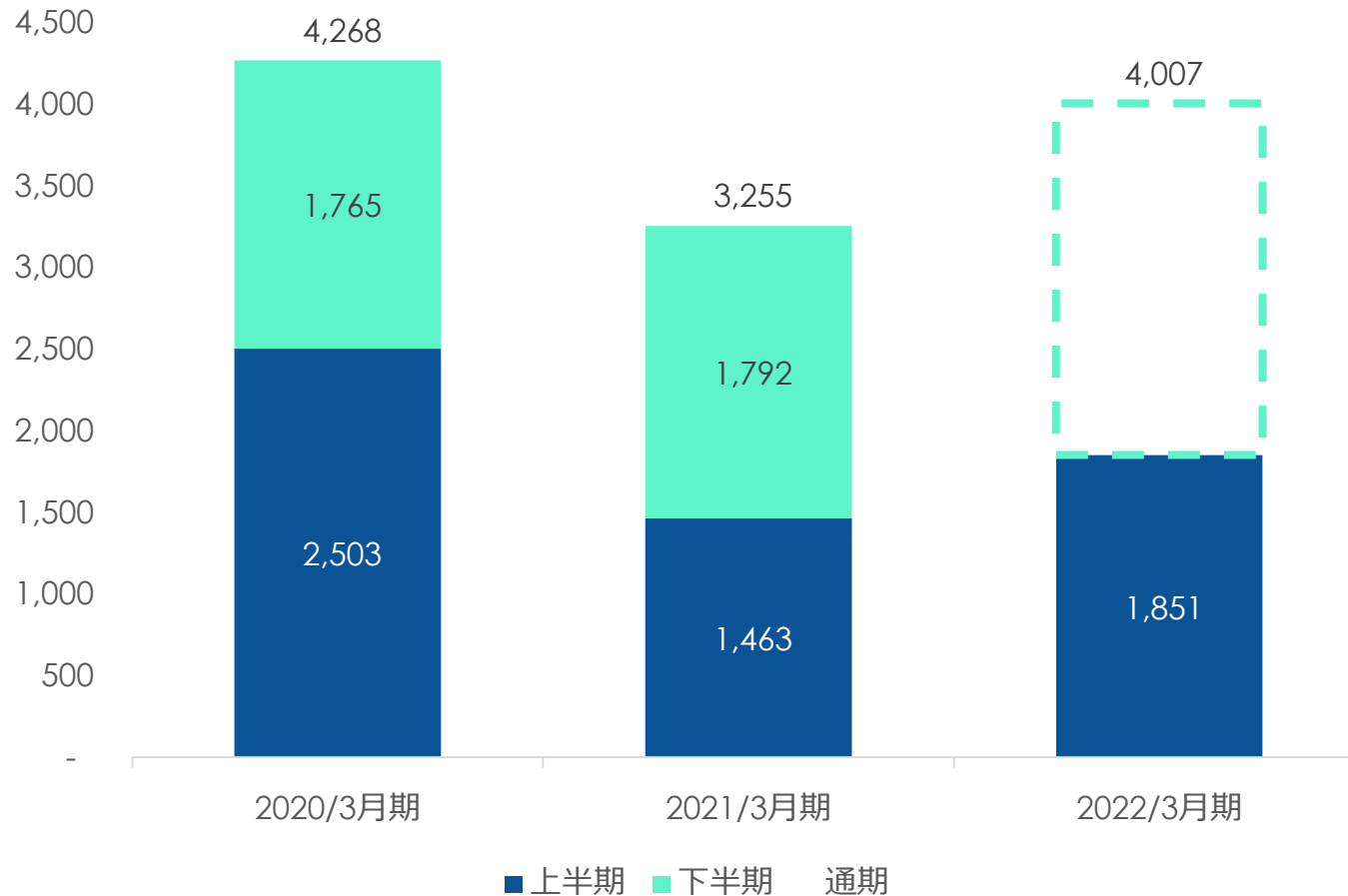
整水器販売

ボトルドウォーター

整水器販売

- ▶ 300万件への普及にむけて
 - ▶ 営業トークの抜本的見直しによる販売力の底上げと人員増強
→DS（職域）5,000台/月・HS（訪問）1,700台/月体制へ
 - ▶ WEB販売：順調。費用対効果を検証しながら引き続き注力
 - ▶ 販売チャンネルごとの製品開発へシフト
 - ▶ R&D：さらなるエビデンスの構築
 - ▶ カートリッジ：アフターフォローによる顧客満足度の強化

職域販売：売上金額の推移



- ▶ **【前期】**
コロナ禍の影響でセミナー数、激減
- ▶ **【当期】**
コロナ禍の影響は想定以上も、
企業一括導入、スポーツ関連が進展
下半期は、徐々に回復

(単位：百万円)

新商品の投入



- ▶ TRIM ION Refineを新発売（2021年6月）
- ▶ 本体価格：209,000円
 - ▶ コンパクト
 - ▶ 高濃度水素水をお求めやすく、より身近に
- ▶ 現在の主力商品
 - ▶ 直販での販売比率約80%超（2021年10月）

【WEB専用商品】 TRIM ION CURE : 新色発売



2021年7月、TRIM ION CUREに2色を追加：現在はプラチナグリーンが人気

WEB販売

水と健康の情報メディア

トリム  ミズラボ

2021.11.01

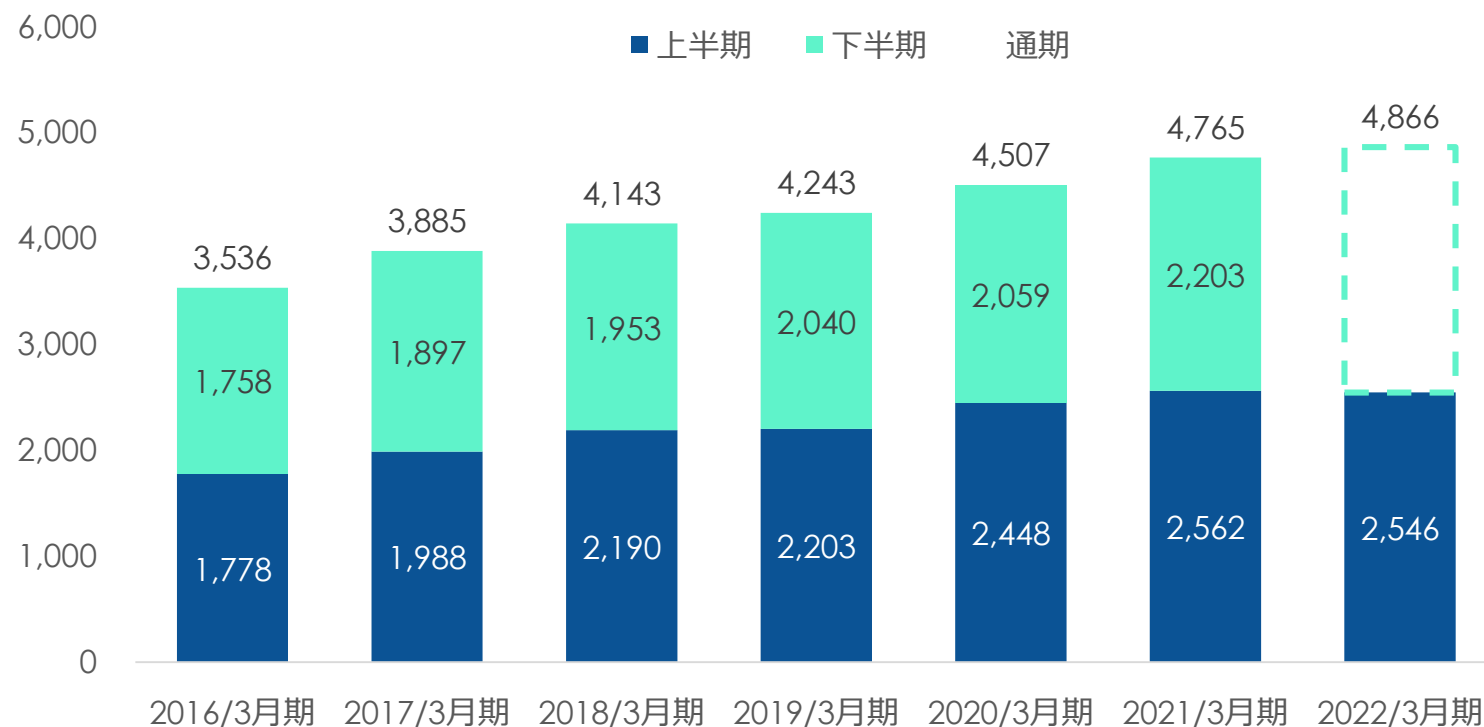
乾燥肌には水分補給！乾燥を防ぐ上手な水分補給の仕方とは



オウンドメディア「トリム・ミズラボ」

- ▶ 各種WEB施策の伸長
 - ▶ Instagram：フォロワー1万人到達間近
 - ▶ オウンドメディア訪問者数：約8,000人/日
順調に拡大
- ▶ 9月には資料請求・販売台数ともに最高を記録
- ▶ 費用対効果を検証しながら拡大を図る

カートリッジ

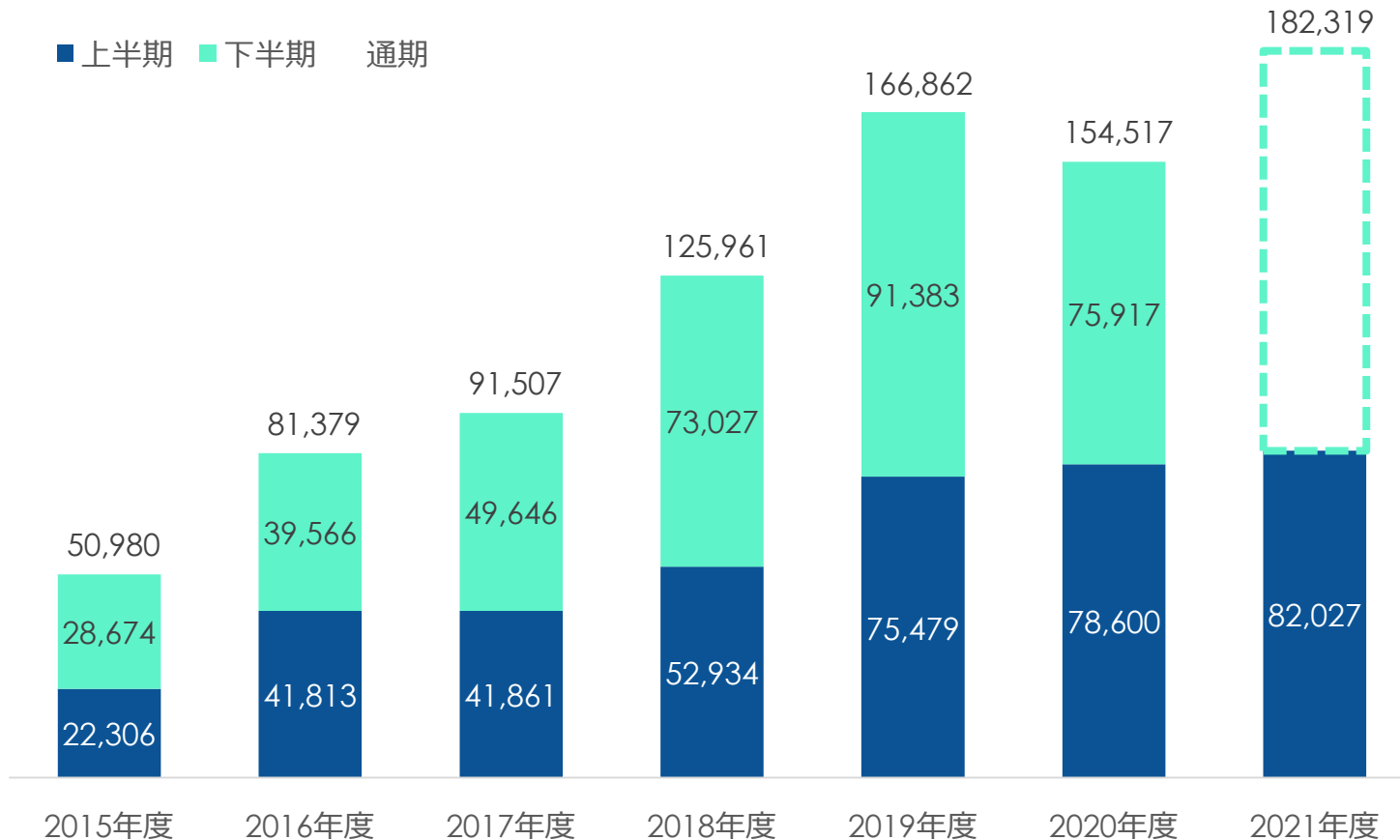


▶ **【前期】**
1Qに健康意識の高まりと
巣籠もり需要から、
長期未交換のユーザーの交換が急増
売上が一時的に増加

▶ **【当期】**
2Qのみで前期比プラス2.8%

(単位：百万円)

インドネシア：ボトルドウォーター事業



▶ 【前期】
 コロナ禍の影響でペットボトルの
 全国フランチャイズへの販売減少も、
 ガロン販売が好調

▶ 【当期】
 ペットボトル販売も回復し、
 拡大路線へ復活

(単位：百万ルピア)

研究開発

メタボリック・ドミノ

できるだけ上流で止める



慶応義塾大学医学部内科学教授 伊藤 裕先生の図を改変

東北大学との共同論文（2021年8月）

「2型糖尿病患者のインスリン抵抗性高値を改善」

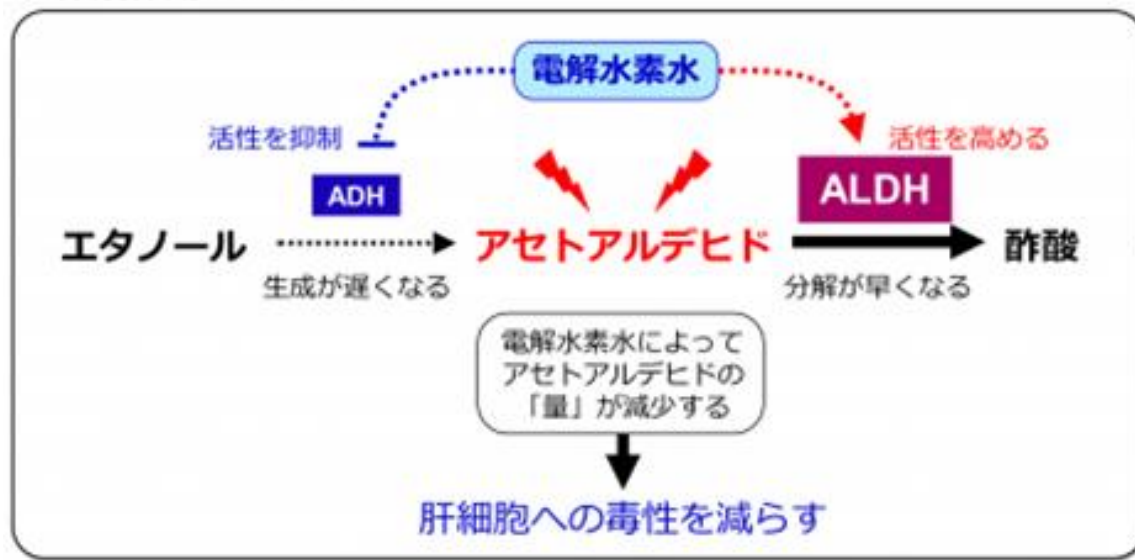
日本糖尿病学会誌「Diabetology International」にて発表

【意義】

2型糖尿病患者の飲用で、
様々な合併症の元となるインスリン抵抗性の高値
（＝メタボリックドミノの根本原因）を抑制する。

研究開発

保護作用のメカニズム



早稲田大学との共同論文（2021年5月）

「アルコール性肝細胞障害を電解水素水で軽減」

科学誌「Antioxidants」にて発表

【内容】

電解水素水がアセトアルデヒドの量を減少させる。

【意義】

電解水素水の飲用で活性酸素種の生成を抑制し、エタノールから肝細胞を保護する。

研究開発



電解水素水が
黒変遺伝子を
33~37%削減



パーシモン研究所との学会発表（2021年9月）

「電解水素水による柿果皮の黒変抑制効果と そのメカニズムを解明」

【内容】

電解水素水が代謝酵素の発現量を約33%~37%抑制し、
色の変化（黒変）を防止する。

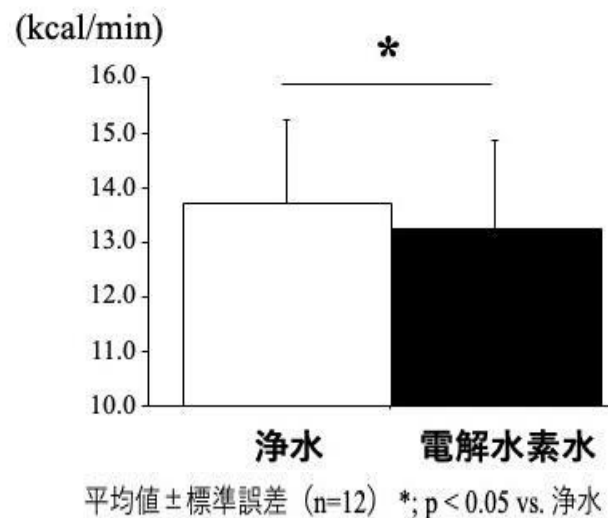
【意義】

1kgあたりの単価27%アップ（当社試算）
電解水素水の普及により商品価値向上に寄与する。

研究開発



エネルギー消費量



Average value ± standard error (n = 12)
*; P < 0.05 vs. purified water

立命館大学との共同研究 (2020年4月)

「電解水素水が持久運動のエネルギー消費量を有意に低減」

生理学主要誌「Temperature」に掲載

【意義】

**スポーツクラブ・大学・中高運動部への整水器導入の拡大
チームでの設置から個人宅への拡販**

医療関連事業

電解水透析

再生医療分野

中国病院事業

電解水透析

東北大学との共同研究（2021年10月）

「電解水透析で重度の透析患者の疲労感をほぼ消失」

英国科学誌「Renal Replacement Therapy」に掲載

【意義】

就労を希望する未就労の透析患者のうち34.3%が、
体調が原因で就労できていない（2019年度ベースで約31,000人）
電解水透析で職場復帰を促し、経済の活性化とQOL改善に貢献する。

【導入実績】 27施設、799床 2,400人

現在、268施設（売上規模：約73億円）にアプローチ中
うち、3年以内に導入可能性のある49施設（売上規模：約10億円）に
見積提出



再生医療分野（ステムセル研究所）



- ▶ 2021年6月25日
東証マザーズ市場上場
(証券コード：7096)
- ▶ 2021年9月末現在の
当社持分：72.6%
- ▶ 第2Q決算は11月9日、
同社HP上にて発表

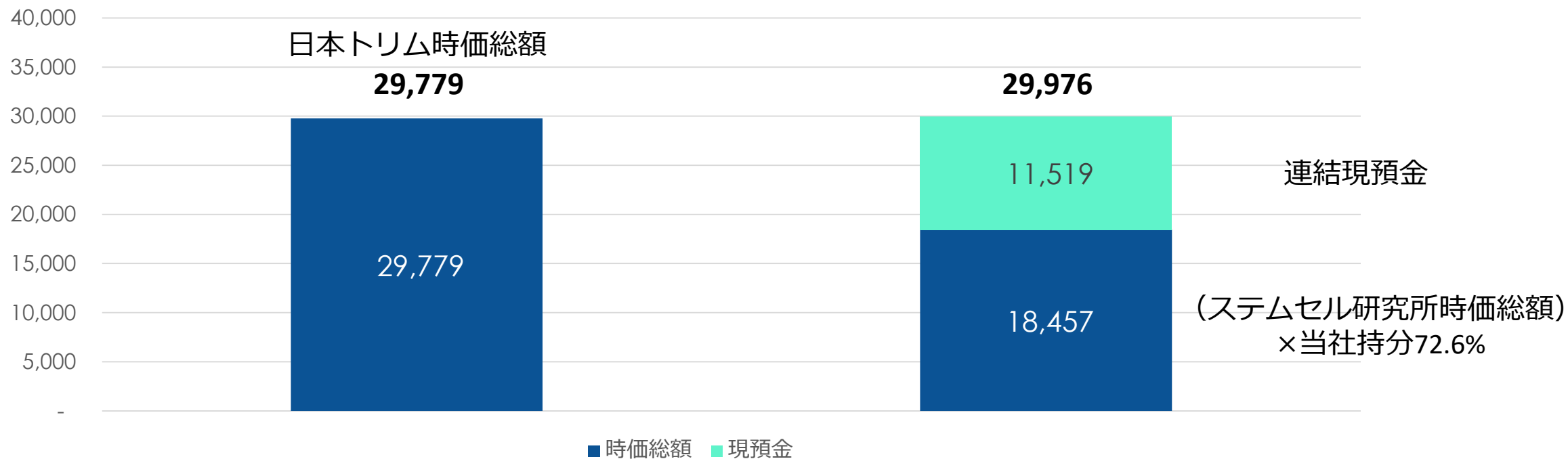
中国病院事業



- ▶ 2021年2月より保険診療開始後、
来訪患者数増加
- ▶ 単月黒字化に向けて引き続き取り組む

日本トリムグループの企業価値

(単位：百万円)



※時価総額は2021年11月8日の終値（日本トリム：3,440円、STEMセル研究所：4,965円）を基に算出
連結現預金は2021年9月30日時点

実績・指標等

連結損益計算書

セグメント別売上高

配当推移

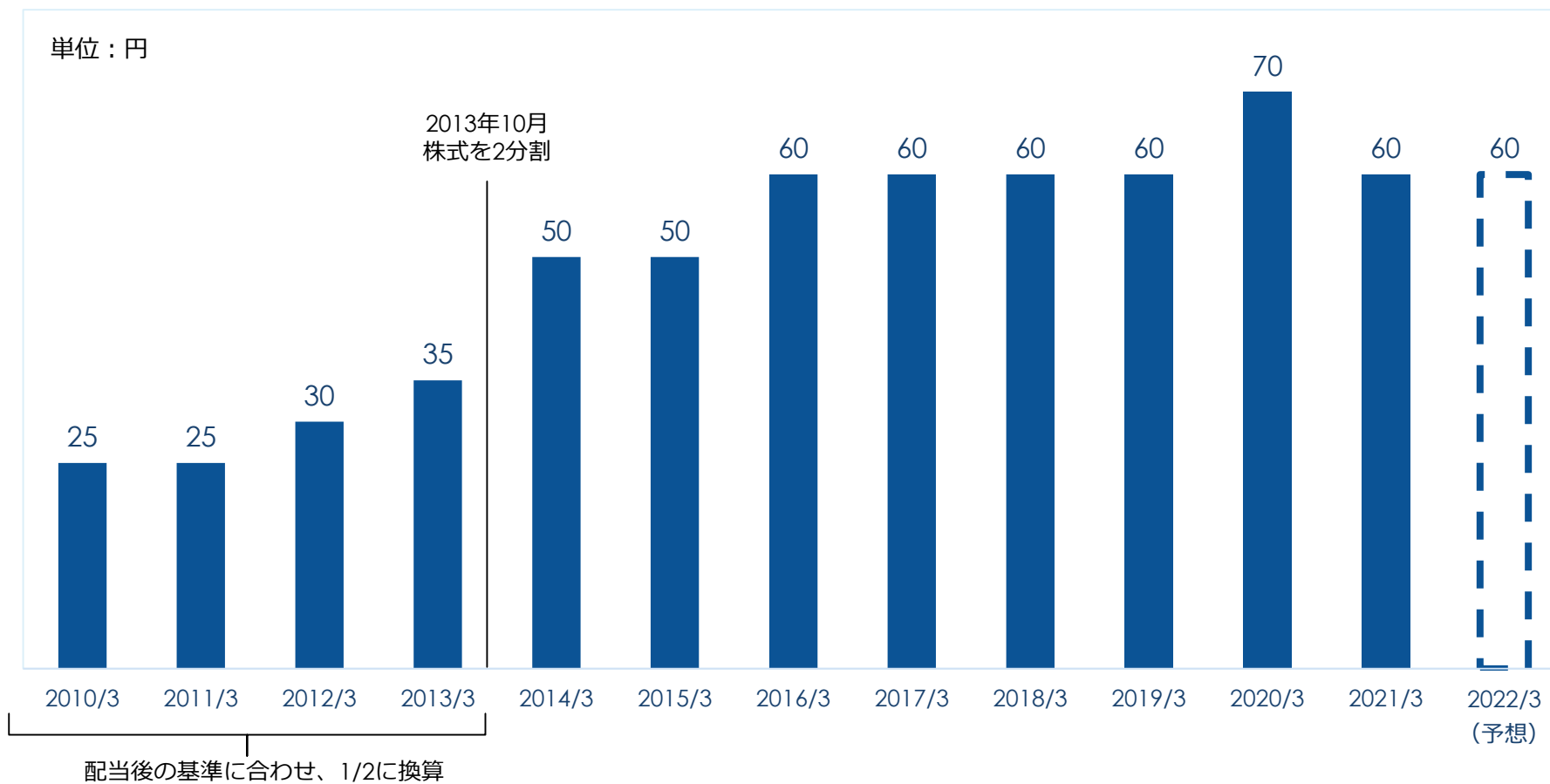
単位：百万円 (百万円未満切捨)	20/9実績		21/9実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	7,393	100.0%	8,411	100.0%	1,018	13.8%
売上原価	2,172	29.4%	2,544	30.3%	371	17.1%
売上総利益	5,220	70.6%	5,867	69.8%	646	12.4%
販売管理費	4,059	54.9%	4,654	55.3%	594	14.6%
営業利益	1,160	15.7%	1,213	14.4%	52	4.5%
営業外収益	93	1.3%	70	0.8%	▲23	▲24.9%
営業外費用	23	0.3%	29	0.4%	6	29.1%
経常利益	1,230	16.6%	1,253	14.9%	22	1.8%
特別利益	10	0.1%	-	-	▲10	-
特別損失	-	-	-	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	1,240	16.8%	1,253	14.9%	12	1.0%
法人税等	403	5.5%	▲264	▲3.1%	▲667	-
四半期純利益	837	11.3%	1,517	18.0%	680	81.3%
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	0.5%	61	0.7%	21	52.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	796	10.8%	1,455	17.3%	659	82.7%
一株当たり四半期純利益（円）	102.03		187.25		85.22	83.5%

2022年3月期 第2四半期 セグメント別売上高

24

単位：百万円 (百万円未満切捨)		20/9実績		21/9実績		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部 (職域販売)	1,463	19.8%	1,851	22.0%	388	26.5%
	HS事業部 (取付・紹介販売)	680	9.2%	795	9.5%	115	16.9%
	SS事業部 (店頭催事販売)	193	2.6%	228	2.7%	35	18.2%
	卸・OEM	349	4.7%	371	4.4%	22	6.4%
	アフター	146	2.0%	144	1.7%	▲2	▲1.5%
	架電 (下取り)	229	3.1%	209	2.5%	▲19	▲8.7%
	Web販売	-	-	242	2.9%	242	-
	整水器合計	3,063	41.4%	3,844	45.7%	781	25.5%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	2,562	34.7%	2,546	30.3%	▲16	▲0.6%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技公司	35	0.5%	119	1.4%	84	234.7%
	PT. Super Wahana Tehno	597	8.1%	631	7.5%	34	5.7%
(その他)	306	4.1%	331	3.9%	25	8.2%	
合計	6,565	88.8%	7,473	88.8%	908	13.8%	
医療関連	再生医療関連事業	732	9.9%	900	10.7%	168	23.1%
	電解水透析及びMGO測定	95	1.3%	37	0.4%	58	▲61.2%
	合計	827	11.2%	938	11.2%	110	13.3%
連結合計		7,393	100.0%	8,411	100.0%	1,018	13.8%

配当推移



Disclaimer:

- ▶ 本資料に記載された情報・予測等は、資料作成時点での弊社判断であり、必ずしもその情報の正確性を保証するものではありません。
- ▶ また、万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。
- ▶ ※本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。